

後期 メディア授業受講上の注意事項について（学生用）

※前期から変更している点もありますので、必ずご確認ください。

1. メディア授業の実施方法について

①双方向型授業（リアルタイム授業）

テレビ会議システム Zoom を利用して実施されます。授業に関する連絡、事前事後指導、課題提出等は、manaba を使います。

②オンデマンド型授業

manaba でテキスト配布、課題提出、小テスト等が実施されます。

動画等大きなサイズのファイルについては、Google ドライブ（jissen アカウント）からダウンロードします。

※manaba、Zoom、Google ドライブ以外のツールが使用される場合もあります。授業担当教員からの指示に従ってください。

※受講にあたっては、カメラ・マイク等を備えたパソコンを用意することが望ましいです。後期については、スマートフォンでの受講は推奨しません。

2. 授業実施時間について

①双方向型授業

原則として時間割の曜日時限で実施されます。ただし、諸事情により曜日時限が変更となる場合がありますので、manaba 等をよく確認の上、受講するようにしてください。

双方向型授業は、必ずしも 90 分間すべて Zoom で実施するということではありません。前半 30 分は Zoom で講義、中間 30 分は各自で課題を学修、後半 30 分を Zoom でまとめの講義を行うなど、各授業で適切な方法で実施されます。

②オンデマンド型授業

後期授業の詳細スケジュールについて、授業担当教員より事前に周知がありますので、計画的な学修ができるように自身のスケジュールを組み立てるようにしてください。

3. 休講について

急遽、予定を変更して休講となる場合には、manaba のコースニュース、J-TAS 等で周知します。

4. 授業担当教員への連絡・相談について

各授業において、教員への連絡・相談が必要な場合には、以下のいずれかの方法で連絡が可能です。どちらの連絡方法をとるかについては、各授業担当教員から別途周知されます。

①manaba コースの「個別指導コレクション」

②相談用メールアドレスへの連絡

5. 補講について

①双方向型授業

補講は原則として補講日に実施されます。補講日以外で実施する場合には担当教員から曜日・時間の指示がありますので、その指示に従って受講するようにしてください。

②オンデマンド型授業

必要に応じて適宜実施されます。授業担当教員の指示に従って受講するようにしてください。

6. 試験について

後期の試験実施期間の試験(試験としての課題提出を含む)は実施しません。従って、追試験の実施はありません。なお、授業科目によっては、必要に応じて授業中試験を行うことがあります。科目担当教員の指示に従って受験してください。

7. 受講時の注意事項

メディア授業であっても、授業担当教員に無断で授業内容を録音・録画することはできません。また、配布された資料やテキストにも著作権があり、権利者に無断でSNS等に掲載することは著作権侵害にあたり、処罰されたり損害賠償請求を受けたりすることがありますので、十分注意してください。

8. 双方向授業受講時の注意事項

双方向授業の場合、マイクやカメラを使用して映像・音声を送信することがあります。自分自身のプライバシー保護のため、マイクとカメラは「停止」(ミュート)の状態にして参加し、教員からの指示により必要に応じて解除してください。また、カメラを利用した時に部屋の様子が映らないように衝立等を置くなどの対応をお勧めします。

Zoomのミーティングに参加する場合は、名前を学籍番号+氏名(ex. 2099123 実践花子)にしてください。また、Zoomミーティングの招待状URLを他者、SNS等へ公開することは固く禁じます。

9. 忌引および長期欠席について

忌引届はweb履修「各種届出用紙」からダウンロードをして、必要事項を記入してください。提出方法は、お問い合わせフォームから問い合わせをしてください。

1週間以上の病気または事故による欠席(長期欠席)の場合は「欠席届」の提出が必要となりますので、大学ホームページのお問い合わせフォームから状況を連絡してください。1週間未満の欠席の場合、原則としては届け不要、科目担当教員の指示があれば科目担当教員に連絡してください。

また、新型コロナウイルス感染症に関わる欠席の場合は、「新型コロナウイルス感

染症報告フォーム」で連絡の上、別途大学の指示に従うようにしてください。

なお、双方向型授業の場合で、機器や通信の不具合により参加出来なかった場合については、その旨を個別指導コレクション等、科目により指定された方法で担当教員に伝えるようにしてください。

各種連絡先

○休講・補講・長期欠席・忌引等に関すること

学生総合支援センター

ホームページ：トップ>お問い合わせ

○各種システムの操作に関すること

情報センター jcenter@jissen.ac.jp

【快適なメディア授業受講のために】
自宅のネットワーク環境の確認について

回線速度のチェック

メディア授業において、特に Zoom を利用した双方向型授業については、安定した通信環境が必要です。まずは、自宅のネットワークの回線速度をチェックしてみてください。

回線速度については、Google で「インターネット速度テスト」で検索すると、速度テストを実行できます。また、その他にも速度を測る Web サイトが多くあります。

回線速度にはアップロード（上り）とダウンロード（下り）があります。Zoom のシステム要件としましては、600kbps/1.2Mbps（上り/下り）とされていますが、20～30Mbps 程度の速度が出ていれば、快適に利用できると思います。

速度が出ない場合

速度が出ない場合は、様々な理由が考えられますが、まずは以下を試してみてください。

- ・場所を変えて使用してみる（Wi-Fi ルーターの近くで使用する）。
- ・有線 LAN で接続してみる。
- ・モデムや Wi-Fi ルーターの再起動。

それでも解決できない場合は、回線業者やプロバイダー等に相談してみてください。